

タイヤからガス・油・鉄・カーボン
回収し、製鉄所利用

タイヤガス化リサイクル施設

特徴

- タイヤ年間処理量は6万トン、国内のタイヤリサイクル量の6%に相当
- タイヤ年間処理量6万トンの場合、CO₂ 9.4万トンの削減を実現

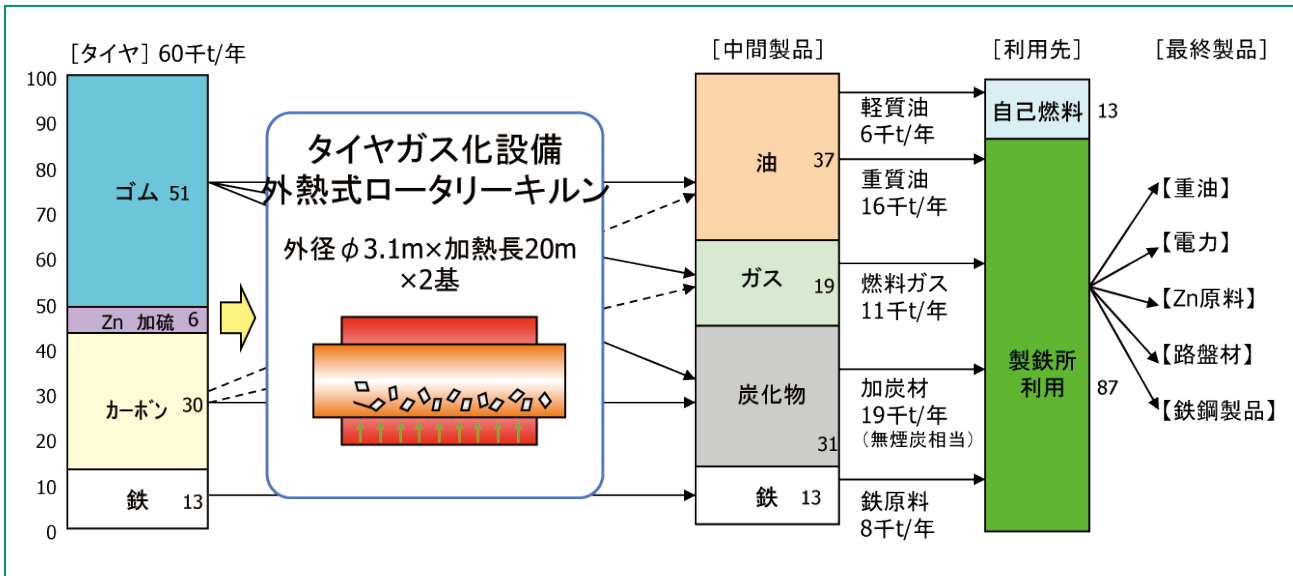
概要 (技術の原理・動作等)

同施設にて原料となるタイヤは、外熱式ロータリーキルンに投入し、キルン内にて熱分解し、油とガス、炭化物、鉄にそれぞれ分離・回収します。それらは、新日鐵住金広畑やその他製鉄所などで原燃料に利用されます。

リサイクル率は約87%であり、残りの約13%はキルン加熱用燃料です。そのため、同施設では油やガス、石炭などの燃料は購入していません。

同施設を運営する、関西タイヤリサイクル(株)は、2003年4月25日に近畿圏で初となるひょうごエコタウン事業の承認を受けており、2004年7月の操業開始後も「第1回エコプロダクツ大賞経済産業大臣賞」、「第14回地球環境大賞・地球環境会議が選ぶ優秀企業賞」、「愛・地球賞」、「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」をそれぞれ受賞しています。

処理量は年間6万トンです。製鉄事業の原燃料改善や、化石燃料購入削減によるCO₂削減で所に貢献しています。



マテリアルフロー

効果

- ◎ タイヤ年間処理6万トンの場合の再生利用効果:
- 鉄鉱石…年間11千トン
- 石炭…年間19千トン
- 燃料ガス…年間10km³
- 油…年間26千リットル
- 亜鉛鉱石…年間4千トン
- CO₂削減量…年間94千トン



設備外観

適用分野
タイヤ処理設備、エネルギー精製設備

水

省エネ・エネルギー回収

蓄エネ創エネ
エネルギー

新エネルギー

廃棄物処理
再資源化資源

大気

土壌

その他

新日鐵住金株式会社 広畑製鐵所 製鋼部原料工場

〒671-1188 兵庫県姫路市広畑区富士町1 (新日鐵住金(株)広畑製鐵所内)

● TEL / 079-236-5944 ● FAX / 079-239-9293 ● http://www.nssmc.com

*留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例（技術・製品等）を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。